

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第3号

第3週(1月13日~1月19日)

発行年月日:平成15年(2003年)1月24日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1)全数報告の感染症(1類~4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (3週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (3週)	全国 (2週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	0	21	6	693
	パラチフス	0	0	0	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	14	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	1	1	2	6	453
	エキノкокクス症	0	0	0	1	9
	急性ウイルス性肝炎	0	0	11	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	4	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	1	6	6	888
	梅毒	0	0	4	4	561
	レジオネラ症	0	0	1	1	166

*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2)定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	32.98	38.09	37.50	35.00	35.25	44.86	13.43	6.33	
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.44	0	1.50	0	0.80	0.25	0	0	
感染性胃腸炎	3.91	9.86	5.50	2.25	0.20	2.00	1.25	0	
水痘	1.50	1.57	2.17	1.75	1.60	0.75	1.50	0	
手足口病	0.03	0	0	0.25	0	0	0	0	
伝染性紅斑	0.22	0	0	0.75	0	0.50	0.50	0	
突発性発疹	0.53	0.71	0.50	0.25	0.20	0.75	1.00	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.59	0	0.33	0	0	0	3.75	1.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.29	0	1.00	0	1.00	0	0	0	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.43	0	0	0	0	0	3.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 5 10 15 20 25 30 35
定点当たり患者数

3)今週のトピックス

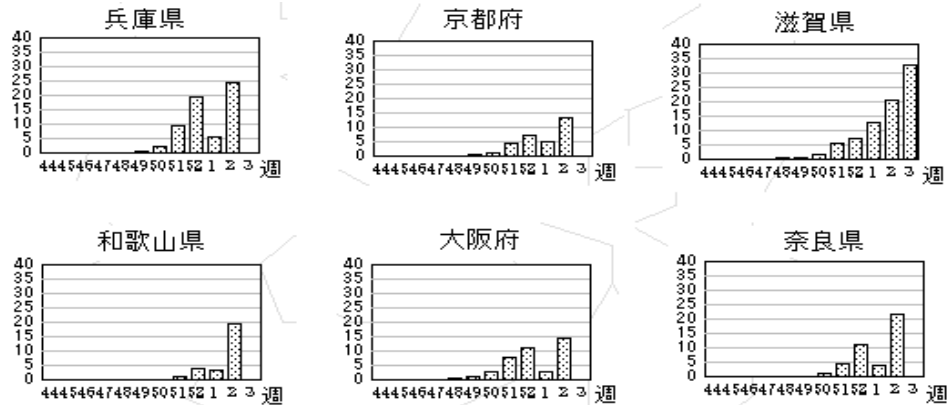
インフルエンザの発生は増加傾向持続 インフルエンザウイルスの分離状況

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況は、先週と比較すると大部分の疾患で定点当たり患者数が減少していた。しかし、インフルエンザの増加は顕著であった。

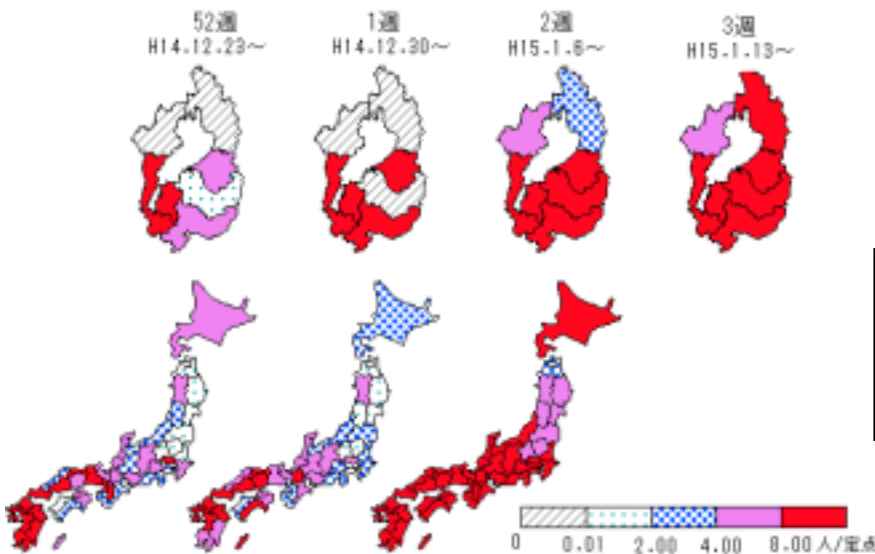
インフルエンザについては、定点当たり患者数が32.98となっており先週の20.43と比較すると急増傾向が続き、昨年の50週から連続6週間の増加となった。全国的にも過去5年間の同時期と比較するとかなり多くなっており、特に、福岡県、佐賀県、広島県など西日本からの報告が多い。また、保健所管内別にみると大津、草津、水口、八日市、彦根、長浜保健所管内で定点当たり患者数が増加し、今津保健所管内においても定点当たり患者数が6.33となっているためインフルエンザに対する十分な注意が必要と思われます。インフルエンザの発生状況は下記のグラフのとおりです。また、インフルエンザの総合的な情報は <http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>に掲載されています。

インフルエンザの他府県 (近畿県内)の発生状況

- 定点当たり患者数 -
- H14.44週～H15.3週 -



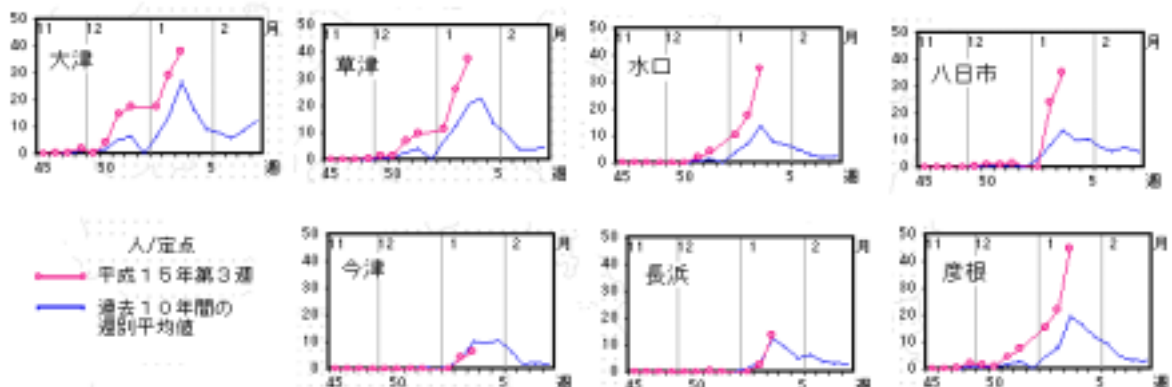
インフルエンザ週別・地域別発生状況 (平成14年52週～平成15年3週)



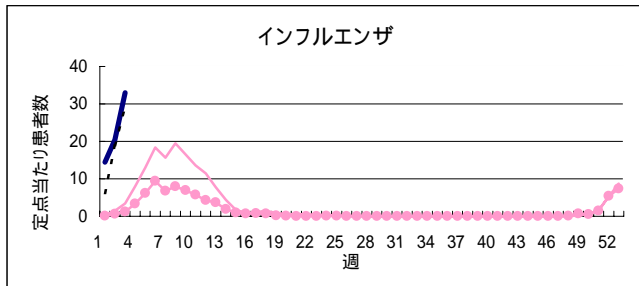
インフルエンザウイルスの 分離状況 (滋賀県)

2001/2002シーズン(初発分離)	
インフルエンザAH1型(Aソ連型)	H14.1.10採取
インフルエンザB型	H14.1.16採取
インフルエンザAH3型(A香港型)	H14.1.17採取
2002/2003シーズン(初発分離)	
インフルエンザAH3型(A香港型)	H14.11.25採取

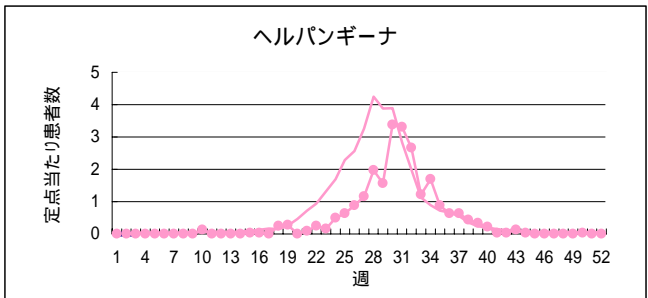
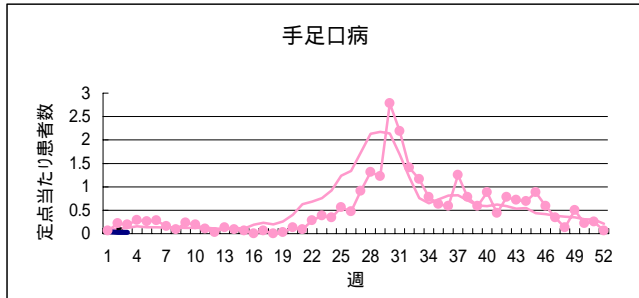
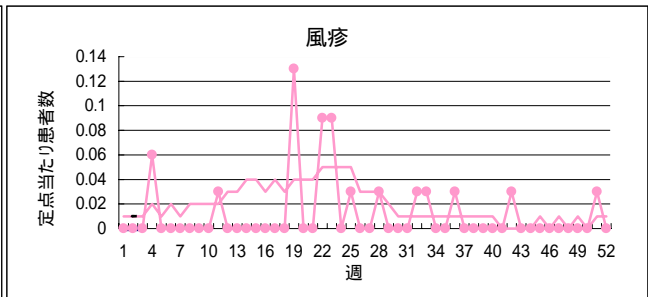
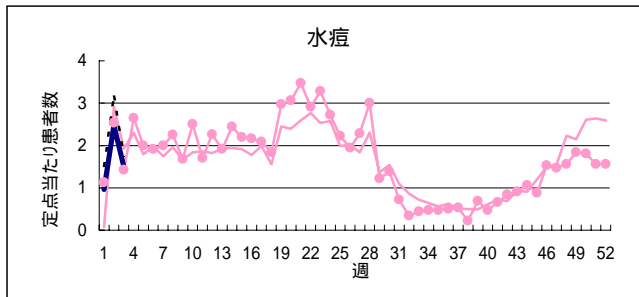
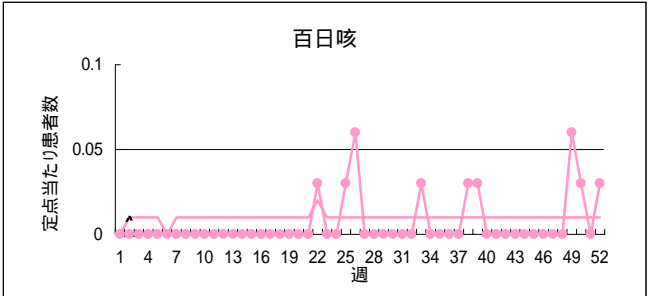
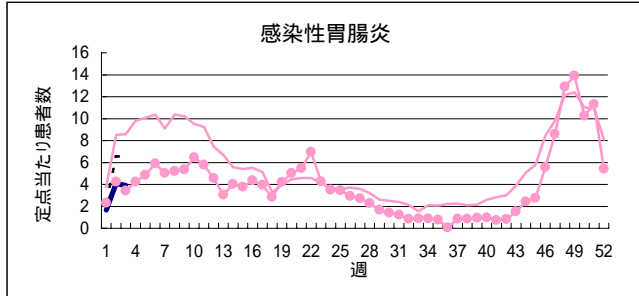
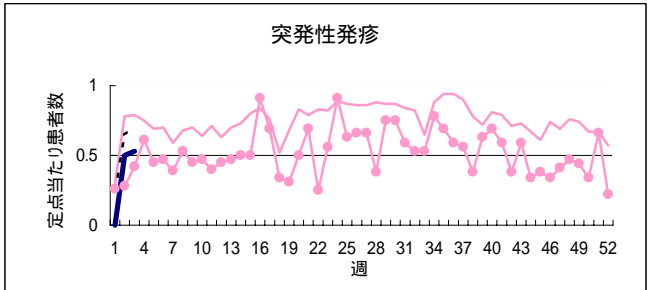
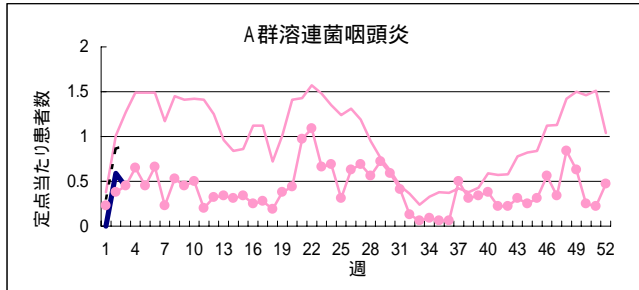
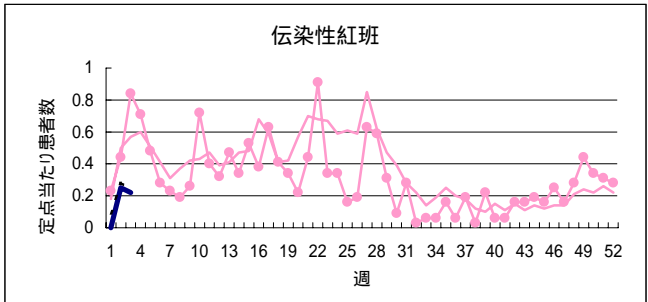
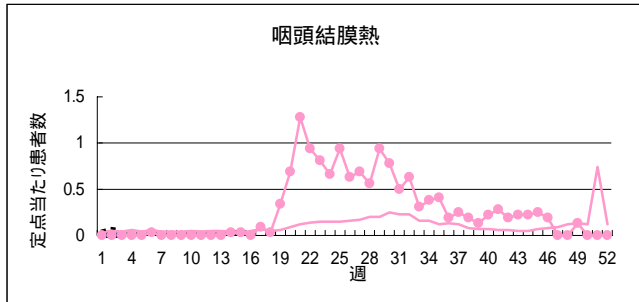
インフルエンザ保健所管内別発生状況



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第3週)



H14 { 滋賀 ●
 全国
 H15 { 滋賀 —
 全国 - - - - -



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第3週)

H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ————
 H15 〔 滋賀 ———— 全国 ●●●●●●

